

はじめての講談

古典と新作
講談二本立て！

これからの古典

講談：講談師

神田 伊織 (かんだ いおり)

司会・コーディネーター

福田美雪 (フランス文学科)

佐藤かつら (比較芸術学科)

2024年

12月4日 (水)

15:05~18:00

青山学院大学17号館

17409教室

【第一部】 講談

ミニ講談レクチャー

- ① 「扇の的」 (『平家物語』より)
- ② 「レ・ミゼラブル(1)」 (新作！/ユゴー原作)

【第二部】 フリートーク

「伊織先生と話そう！

講談、文学、ことば、進路、
大学生活、しごと、etc.」

予習不要！
誰でも聴ける！

神田伊織プロフィール

東京大学文学部フランス文学科卒業、同大学院人文社会学系研究科博士課程中退。一向に就職意欲がわからず、江戸時代の私塾に憧れて在学中に国語専門塾を開業。2009年、杉並区を拠点に「フィロソフィア国語教室」を開塾。国語力こそが全学力の土台であるという教育理念のもと、読む力・書く力・考える力の育成に努めた。2016年神田香織に入門し、講談協会の前座見習「神田伊織」となる。6年間の修業を経て、2022年9月ニツ目に昇進。失われた古典の復興と独自の新作に積極的に取り組み、講談を現代の身近なエンターテインメントにするために奮闘している。2024年8月、『マンガと図解でわかる！中学生からの国語の勉強法』（ナツメ社）を刊行。



2024年度文学部附置人文科学研究所プロジェクト「伝統芸能における古典のよみがえり—継承と創造の可能性を探る」(研究代表者 福田美雪・佐藤かつら)

後援：青山学院大学文学部附置人文科学研究所